

知 れない利益をもたらすというのです。 生の宝」といいます。 堪忍の徳は一生を通して、 自分自身に計り

これを始まりとして、釈迦の遺骨を納めた仏舎利塔(ストウーパ、パゴダ、 その時にドーナバラモンという人が、「われらのブッダは耐え忍ぶことを説 卒塔婆ともいう)を中心とした仏教信仰が始まります。 十の記念塔が作られたといいます。「舎利八分」という有名な逸話ですが、 く方でした。最上の人の遺骨を分配することについて争うのは良くありませ つの部族がそれぞれ遺骨の一部分を得、また遅れてきた部族は灰をもらい、 お釈迦様が亡くなられ火葬された後、遺骨をめぐって争いが起きました。 我々はともに仲良くして喜び合って八つに分配しましょう」といい、 八

ぶことの方が有益であるというのですから、これがお釈迦様の教えの根幹で せん。しかしお釈迦様が涅槃に入る前に説いた教えである「遺教経」には、 あることは確かです。 はパーリ語本にしか見られないと書物にあるので、事実がどうかは分かりま 「忍の徳は持戒苦行も及ばない」という言葉があります。戒律を固く守るこ 舎利八分は実際に行われたと思われますが、前記のドーナバラモンの言葉 身体を酷使する修行を行うよりも、どのようなことがあろうと耐え忍

ことはとても大切なことです。しかし国家が耐えることをやめて、人間の英 な末路をたどることは明らかです。 知を濫用した兵器を使用する戦争という手段を取ってしまえば、 ん。現代社会においては自らの権利や社会通念としての善を護るために戦う もちろんただ単純に理不尽なことを耐え忍べ、というわけではありませ 凄惨、 悲惨

ア領 むことが出来ないほど荒廃しました。 に暮らせる」という論理にしたがって戦争を始めてしまった結果、 イナのロシア系住民の、 運 は微塵も感じられません。正確なことは分かりませんが、「もともとロシ ウクライナの戦争が始まり一年半が経過しましたが、平和が戻ってくる機 なのだから戦争をしてでも取り戻す」というロシア側の論理や、ウクラ 「ロシアに統治されればわれわれは解放されて幸せ さらなる憎しみの連鎖が生まれ、 国土は住 大量

> の犠牲者が出てもその勢いはまったく留まることなく、 破壊が進んでい ま

は、いまだに忘れられません。 くしがたいものがあります。 回って記録したのだと思いますが、そのときの気持ちを推し量ると筆舌に尽 が続きます。 和二十年三月十日、東京大空襲の日の四谷東長寺の過去帳を見たときの 日本も太平洋戦争によって、 東長寺も空襲で焼けて 幼児の戒名が並び、 国中が焦土と化した歴史を持ってい いますので、 後に当時の住職 「一家全滅」という言葉 が聞い 衝撃 て

と、絶望的な気分になります。 戦いと言われています。欲深い人間の殺し合いは一体いつまで続くのだろう も激しい内戦が続いていて、こちらも金の採掘権や、覇権をめぐる軍 保護を目的としたクーデターと言われています。またアフリカのスーダンで ウクライナのみならず、ミャンマーでも内戦が続いています。 国軍の 同 士の 利

も夢と希望を持ち続け、自らできる精一杯の人生を歩んでゆく生き方が求め られていると思います。仏教では、自らの心の平安が世界の安寧に繋がると 頑張って生きていきたいと願っています。 教えます。どんなことが起きようと、自らの 今こそ忍の徳が必要な時かもしれません。絶望的な状況を耐え忍びながら 心を穏やかに、 欲張りすぎずに

ています。ミャンマーでも事務所を継続し、セーフティーネットになってい ドに臨時事務所を開設し、避難民の方々、特に子どもたちの支援活動を続け 望を絶やすことなく、少しでも明るい未来のために。 る寺院学校の支援を続けています。ささやかながらも子どもたちの夢と、 公益社団法人シャンティ国際ボランティア会はウクライナの隣国ポーラン 希

お盆が近づいてきました。 自らを省みる機会です。 皆様の御参詣をお待ちしています。 先祖や亡き人々を忍び、またその想い 心致

真光寺住職 岡本和幸

行 事 報

◇春彼岸会 (三月二十一日

今回梅花講員の皆様にご協力いただき、 陽気の中、 優しい歌声に堂内は和やかな雰囲気で見なり、一句を披露しました。恭し、回梅花講員の皆様にご協力いただき、お彼岸の曲を披露しましたので、「御詠歌を法要で聴いてみたい」というお声が以前からありましたので、悠気の中、多くの方にご参列いただき薬師堂は超満員。会員の皆様から、悠気の中、多くの方にご参列いただき薬師堂は超満員。会員の皆様から、 の穏やかな





御詠歌の様子





- 人誕生仏に甘茶を灌ぐ

皆さん楽しくBBQ

住職によるお話し

◇今春より二名の僧侶が真光寺に仲間入りしましたのでご紹介いたします。 新 任 職 員 紹

頼せ 鋭い表 師



首座法戦式も本年十一月に控えていた。進しております。また、次のステッ。光寺の諸先輩方よりご指導いただき、 に上山、 で、僧侶としてはまったくの初心者ですれまでは長く一般企業に勤めておりまし 僧侶の廣瀬鋭秀と申し 出家得度、 ある長寿院 本年二月から真光寺にお世 十月末に下山してまいりました。 同年四月大本山永平寺別院長谷寺、篠原住職のもと四十四歳にして 住職のもと四十四中します。昨年、元寺にお世話に 次のステップである 初心者です。 一歳にし 日々精真のそ

一月に控えているため、

その 日に備えての練習と修行は続きます。

らしい里山フィールドがありますので、趣味を生かし皆さまに自趣味は休日にキャンプや車中泊で出かけることです。真光寺に をお伝えできる企画も考えていきたいと思っております。 然のにない 魅す

森島 香 有 師



寺院運営が健全であることを説明し、 をお祝いしました。檀信徒総会では、

その後書院に移動して宴会を催しまし

へん賑やかな宴

住職が会計や事業内容につい

、て報告。 様の誕生

お釈迦

檀信徒のお子さんやお孫さんにもご参加いただき、

員が薬師堂中央に安置された花御堂の誕生仏に甘茶を灌ぎ、

ました。花まつり法要では、梅花講員の皆様による御詠歌奉詠の中、全ロナ禍で中止しておりました花まつり法要・檀信徒総会を四年ぶりに開

ました。

まつり法

.要·檀信徒総会

(四月二

日

すが現在は二人の男の子の育児中なので、同時に感じております。趣味はヨガと読書 されています。 りに千葉に身を置いて、 っぱらブロック遊びと戦 香有と申します。 園の頃に千葉県の三芳村(現 この度真光寺に務めることになりまし 七年ほど住んでおりました。 生まれは東京ですが、 趣味はヨガと読書で 新鮮さと懐かしさを いごっこに付き合 りました。久しぶ呪 南房総市)に引来京ですが、幼稚とになりました森

究センターで三年間学びました。発心し、愛知県の専門尼僧堂にて て今春までアメリカのカリフォルニア州に赴任しておりまし 私はお寺の生まれではなく、 愛知県の専門尼僧堂にて二年間の修行をしたのち、 縁あって駒澤大学仏教学部に入学。 曹洞宗宗務庁勤務を経て国際布 曹洞宗総合研 教師 その後、

ただきたく精進して参りますので、 真光寺が皆様の心の拠り所となりますよう、 何卒皆さまご指導ご鞭撻のほどよろますよう、私もその一端を担わせて どよろし

口 F 完成顛末 記 2 0 五

尚 本 和 幸

連日の ていきたい」という思いです。 をつけ、自分なりの宗教活動、 展覧会場として次第に脚光を浴びるようになり センターと変わらないではないか。もっと地に足 を見つけ、生活基盤を移さなければなりません。 ちこちで歓談する風景が日常的になってきたの ベントや寺子屋教室に集まってきた若者が寺の めるためには東京を離れて自分がお守りするお いという切実な事情もありました。 真光寺入山当時のエピソー 湧いてきました。「これでは一般のカルチャー 勤務は体力的に厳しくなりつつあり、 残してきた母を早く引き取らなければなら そのころから私の心にはふつふつと違和 下に開 する東長寺文化局も軌道に ドは本誌上で何度も 朝から夜遅くまで 教化活動を模索し ートの 3 また り、

を

平成7年頃の旧本堂全景



い長

中年古間

から半

下古のワゴン車・間のお休みを

ただき、

台れ庫らま

めるようにしなけ

ずは昭和四十五

年に建て

引っ越してきました。

物を積み込んで真

老朽化

が進んでいた

ご紹介していますので重複

するところもありますが、

成六年

正

平成6年入山当時の旧本堂前庭

りさまでした。 子の軍資金が底をついてしまいます。 係者や親族、 めてきた貯金と、 さらに壁の隙間から ころどころ落ち 人などからいただいたお祝いだけが頼りでしたか 専門家に依頼していてはあっというまに 東長寺関係の檀信徒 金銭的には教化 真光寺入山が決まって松寿寺関 は外の光 0 下 0 土 見えて 師匠や友人知 所卒業後に貯 VI いうあ ま 虎 0

か順

I

す過

もしれませ

工方法もたちどころに理解できる今とは大違いで具も簡単に手に入り、ユーチューブで検索して施 そこで材木を買い、 当時の携帯電話はまだエリアが限られていた DIYブームでスマホを操れば専門的な道で材木を買い、自分で直すことにしたので 通話中心でしたから、 本から 道具を買い揃 想像力と勘だ

手伝いくださいました。井内さんがいなければ、 を営まれる井内さんは、時間を見つけては 責任役員をお務めいただいている井内満さん 代をお務めいただく髙吉晋さんや小沢誠一さん、 なったのですが、そのときに出会ったのが後に 今のような真光寺はなかったといっても過言で 交流 りません。 当時四十代の方々でした。特に自営の酪農業 そこで寺の役員の方々に相談をして、 して若い役員の方に入っていただくことに 0 大工仕事やU字溝の設置などのご指 を深めていかねばならないと思って 根を張るためには、 地域の若 い方 お寺に 導とお 11 区を ま は な

本堂で使用していて不要となり、いただく約 ていた須弥壇を真光寺に設置し、 私は井内さんにある相談をしまし ところが真光寺の本堂には 釈迦に代わって問答するという儀式がありま 式では新たに就任する住職が須弥壇 は仏壇のような階段状になってお 金具で固定するところまでは .式」を行いたいと考えていたの 井内さんと二人で添え柱 須弥壇がありま 住職 です。 任式 長 に せ 登 須 旧



屋根の改修工事中のお檀家の皆様



天上板の張替え工事

が大堂にだの

タンを 天井板

掛

0 1 0

0

上 け

され

ま

7

れ



須弥壇の設置工事と知殿寮増設工事

剪定は高

古喜

一さん、 5

「えび

L

よ

(屋号)」

上工

事は家内の

実家の

建築会

の皆さんや東長寺の

石

屋含

昭の親父さん、

サカ た先生たちのご尽力。 内さんや役員の皆様。 務さんはじ 宅のお父さん、 そして何でも相談 工自 庭 無料の砕石を手配 木をご提供 大勢 車 0 の親父さん、 先生が居まし ユニック くださっ できる さら VI 仕た

おずに作業な煤は耳1 寄進 るようになった本堂に 酌み交わ 皆さん です。 目を一 ずに作業をしてくださいまし らって てくださる方もいて、 との そして 寺の カラオケを歌う大宴会を催 ました。これが後にいら 毎 整備を進めていくヒントになっ 中ま 土日の作業後には本堂で 無事 気に縮まりまし って 須弥壇を設 おかげさまで境 0 きま なるのも す ない 宅 の植 お酒 植 内も 木を いと 木 を た を

快くお力を貸してくださり、 改修から天井板の張替え、

屋

根

0

1

タンの

床

の補強ま

で、

境

内 全 方 手

整

備 0

す。 が

茅葺 気に

ょ

た屋進ん

ってください」とお願いし

たところ、

多くの

最低

H

0

土日にお寺の大改修を行うの

その後全檀家さんに

頼めばい

との

お

話

を

頂

戴 0

L

ま

面

か月

b

た

0

7 は

to

いただいて何とか施工し

た

0 な

で

す が

が

若い 世

方

H

一人ではできま

ところ

VI

飾

n

柱

0

移

動

などは、

木の剪定もすべて上手にこなされます。 ます。大工仕事も、 家の方々が何でもできることには本当に驚か (本堂の後ろの部 いよ晋山式を執り行う準 技を盗むことで私のスキル 上したわけです。 屋根の張替えも、庭仕事 屋 B D I Y 嶋さん、 十備が整 もグッと向 で完成させ いました。 その姿 倉庫や 見違え 檀信徒 クリー 事 はご も、



平成8年頃完成した池とお庭



平成8年頃の整備された本堂前庭

持され のご協 かを決めるための指針となっがどのように社会の役に立つな とのように社会の役に立つ寺といます。常に忘れないことが、 信じているからです。 てきたことを忘れ 力と応援が へとつながっ T ジサ 7 いく 7 1 はなら つ寺として存在 0 口 7 で いくのだと、 これ な この そ 存在すべる 2 肝 が カン 銘 日 たき寺じ 護

7

連 載」未来に伝 えた دۇ. るさと 0 歴 史 VII

袖ヶ浦市郷土博物館 顧 間 井 \Box 崇

戦 玉 時 代 \mathcal{O} 城 館 湊 道

か。 され、 めてきました。 域経済の活性化などにも一役かうものとして注目を集 世 界に誇る遺産や景観が有効な観光資源として再認識 を行うようになってから、 日 それ以前に比べると寺社や城郭、 観光資源の発掘や整備がインバウンドによる地 「観光立国」 に関して議 20年ほどになるでしょう 論 Ļ 史跡名勝など、 法律などの 整

ども開催されるなどして、 た城館が注目を集めています。 て「御城印」 に残る城館 テレビドラマ・映画の制作などもあってか、 連動する形で展開されてきた戦国武将を主人公にした ツーリズムの考え方や、 禍の影響を受ける中で広がりを見せてきたマ またここ数年、 (城や居館) については御朱印になぞらえ なども発行したり城跡をめぐるツアーな 私たちの 史跡や名勝等の観光資源化に 主に戦国時代に多く築かれ 周 りの房総各地で 房総各語 ŧ 、イクロ コ 地 口

は、

Ш

まで)、 時代について紹介したいと思います。 身近にある戦国期の城館跡や江戸湾岸の 今注目の 私は門外漢ではありますが今回 戦国の城館」と袖ケ 浦 周辺 から の戦国 淡を取 (次回

まずはここから一城の歴史と種

と 山 0 山 ぐ機能を持った環濠集落 0) 歴史は意外と古く、 周囲に溝や堀をめぐらし土塁や柵を築いて外敵を防 地に営まれる二つの系譜があります。 の頂上や斜面に営まれた高 館 が現れています。 の系譜をたどると、平地に営まれるも すでに弥生時代には、 (平地系の城のルーツ) や、 地性 (山地 住居やムラ そしてその 地系の城

合戦向き

-地や低丘陵では、 堀や土塁をめぐらせて、 此 高 伞

Ш

城

ます。 を利 御施設 との 御機能を高めているのです。 用したり斜 の築造方法は古代~中世にも受け 低 差 面を削って崖を造り出す切岸によって、 が ある山 間 部では、 そして、この二つの防 自 然地形の急傾 継がれて 1 き

城がありました。ないないのでは、山になどの平城、山にいるのでは、山にいるのでは、山にいるのでは、山にいるのでは、山にいるのでは、 岸などを複雑に配置する、堅固な要塞としての城が、陸・ 増えていきます。 地には館、 に争いが激しくなると、 合うという状況が激しくなっていきました。 にあたる戦国時代になるとそれらに加え、 えて戦闘に備えるようになります。やがて中世の後半 や悪党とよばれた新興の武士団などが多くの城館を構 よって平地に館が築かれました。 れた時代です。 丘陵上にいくつもの平場(郭・曲輪) 世は 海などの交通の要衝に築かれ、 領地をめぐり武士たちによる抗 その背後の山・丘陵に城を構えるタイプも 山に築かれる山城、 田に築かれる山城、その中間型の平山、この時代でもやはり平地に築かれる 争いが少ない時代には 戦乱に明け暮れる戦国時代にあって 国人・国衆とよばれた領主層 南北朝の動乱のよう かつその 争が 在地領主等に 丘陵下の と堀切、 城を奪い 繰り広げ 切 平

城といえるでしょう。 ようになります。 布 これらの山城・平山城・平城といった城館の を歴史的な変遷と照らし合わせて考えると、 山城が合戦向き、 平 -城は政治 図 1 の 垂 向 きの 直分

平城 政治向き

図 1 城の種類 「お城用語の基礎知識」攻城団ブログより

す。 に人気の高い名だたる城はこの近世以降のものなの 近世になってからの れる城の形が普及するのは、 のではないでしょうか。 などでイメージされる城とはかなりかけ離れて 一々と歴史をたどりましたが、 城。 石垣と瓦葺の建物等で構成さ 姫路城や大阪城など今も非常 安土桃山 堀 時代時代以降の 石 垣 いる で

西 上総の戦国 時

でである。 護大名をも 主が抗争を繰り広げるようになります。それまでの守 は地の拡大を狙う国人・国衆とよばれる在地の中小領 時代とよびます。 る全国統一まで続きました。 そうした状況は天正18年 国大名は多くの国人領主層を配下に置いていまし 今からおよそ57 · 0 年前 $\begin{pmatrix}
1 \\
5 \\
9 \\
0
\end{pmatrix}$ の 15 この約 世紀後半 150年間を戦 の豊臣秀吉によ 頃になる

砦を築きました。 山 (現在の三舟山 山 (現在の三舟山 う紛争地帯となっていきました。 氏・安房の里見氏が対 氏にかわって、 条氏を房総から撤退させることに成功しました。 北条氏政が陣取る三船山を挟み撃ちにするなどして北 北条氏に大敗し、 に武田氏が没落していくと足利氏・相模の北条(後北条) の支配下にありましたが、 強めていました。 (1563~64)の第2次国府台合戦により里見氏は 房総では、 条氏と里見氏の勢力が制海権をめぐってぶつかり合 (現在の三舟山:君津市の湯江・富津市前久保) 合戦を境に里見氏は、 里見義弘の居城・佐貫城を奪おうと、三 それまで強大な勢力を誇った下総の千葉 上総の武田氏や安房の里見氏が勢力を 永禄10年 北条氏は上総まで進出しました。 袖ケ浦を含む西上総は初め、 立します。 天文が期 (1567)、里見義弘は、 西上総のほぼ全域を支 戸湾 1 5 3 2 5 5 5 (東京湾) 永禄 6 ς 7 武田 一 船a 北 年 氏

西 Ŀ 総 0 城

や安房

で

は、

広

1

亚

野 が

少

なく

部ま

で丘

陵

はその た土 ます。 です。) わ 5 成 が 上 さ さ 総千 な上 長し ŋ れ 一地でした。 0 0 残り います。 は関 総・安房という地理的条件が城館 な ある外来勢力の進出 葉氏が没落して以降、 下 数 0 いるのでしょう。 千 旧 を超える城館 かったこと、 総は鎌倉幕府成立以来、 国名で分けると、 葉 が上総国と安房国に在るということになり 東 1 5 0 0 県 で それに対 平 所 -成2年 在 も多く ほどになるという見方もあるよう \mathcal{O} 跡が そして平野 城 から3 して上 \dot{O} 館 Iがあ 報告されて 城館 下総国に 跡 鎌 め、 倉幕 総・ 群 年 跡 が多 千 0 が - 葉氏の 安房では 歳月 旧 残 府 . 約半数が存在して 分 11 ĺ, 来 0 、ます。 布 鎌倉府 を 数 下総と山間 \mathcal{O} 7 調 0 在 差にあ 査 地 上 族 け る (最近 が栄え 対対が 一総氏や で て実 と 地 つな は、

戦国時代房総要図(袖ケ浦市史通史編1原始・古代・中世)に加筆 図 2

破村

- 坡邦

用光 社寺

都市・町場

 \mathcal{O}

Ė

が

が海と深くかかわった業や交通、生活そ

主

要な産

て

たことがわかります。

生 るもの た上 海に 合は、 大多喜 居 確 輪を造 南 富 安房にはもう一つの重要な地域性があります。 上 1 一方を海に まし 房 津 は 総では長南町の長南城、 館や家臣団 保 Щ 東上総 総 総 市 が 面 2迫る地 た。 こたり、 大々的、 り出 が多く、 市 町 武 居 L 0) 原 住空間 Ö た城 田氏 \mathcal{O} 造 市 すエ 囲まれているということです。西上総 小田喜(大多喜)城などがその例です。 尚 西上総では富津市の佐貫 (外房) 海 D3 尾根下 本城 跡 椎津城、 の屋敷として配することがお な土木工事をして尾根上に広 や安房里見氏 形 (百首) 夫が必要だったのです。 平 を確 が多く残されて ゆえに丘 などが海に向 坦 の谷や沖積地を外郭 保するため 面 も勝浦市 城 袖ケ浦市の がどうしても 陵 いすみ市の万木 金谷 の尾 の拠点となった城 の勝浦 !かって築城され 根 城 1 久保田 、ます。 を利 鋸 城港 斜 説城·興 南 戦国 Ś 用 面 上総 城・ に取 に多 町 峰 (万喜) 上城 こな (津城など、 \mathcal{O} 7 大名とな 勝 蔵波 それ ŋ 平 館 数 築 防御され 安房の らわれて の腰 (内 が、 7 Щ 込 坦 跡 上

んで 面を

谷堀

内

城、

高谷館

 $\widehat{\underbrace{1}}$

高谷館

2

Ш

原

井

城、

III

原

并

里見城ということになります。

東

 \mathcal{O}

場

曲

0

万 える意味合 交 養 は \mathcal{O} 南 城 內 通と Š 0 主 木 ま 小 一要河 河 田 分 上 結 Ш 長 津 喜 夷 Ш 南 木 交 東上 び 交 市 (大多 · 更 隅 であ 通 城、 通 0 \mathcal{O} Щ 津 \mathcal{O} 0 総 1 八留里 喜 P る 市 城 要 ま 1 て、 大ぉするのみ たは が多く 衝 小 0 真里 宮 櫃 城 城、 を 房 西 など 押 川 喜 市 Ŀ 河 |||町 Ш B \mathcal{O} 長 谷

▲ 佐貫城

任洲岭神社

る

0

も事実です

の城館 上 小 8 11 宮田 .ます。 櫃 れ 袖 袖 がば、 Ш 跡の 浦 浦 城 流 もう 域 城に関係する地 市 0 分布をみると、 域 にある北 -谷台館、 少し多くなる可能性は で 城 は 14 カコ 口城・小坪館・ 海 内陸部にある野里 所 名などを手掛 \mathcal{O} 海岸部 中 Щ 世 城 城 館 久保田: Ш ありま \mathcal{O} 田かりに 打越砦・ 跡 城 が 城 確 大竹舎で 蔵 腰 調 認 城、 それ 波 査 さ 城 を n 高 進 6

岸に成 平地 分類 古代 位置する えてくれているのですが、 分布 が 部 袖 ケ 繰 から続く交通の要衝とし \mathcal{O} ŋ は て考えることができそうです。 立 浦 位置する 、広げら 北条氏 一した湊 Щ 海 の中世城館を概観すると江 城・ 城 平 れた状況をよく示して 久保 Щ とでもいうべき城館、 武 Щ |城 城 田氏・里見氏などによる築 田・蔵波) というように、 とでもよぶべき その詳細 ての西・ を見下ろす丘 上総の姿をよく伝 戸 それらの いるととも 湾 いては次号で。 その 小櫃川 城 東 館、 <u>\f</u> 京 城と 城 地 内 流 陵 湾 上に 館 カン 陸 域 跡 6 Щ \mathcal{O} 東

城

房 は 総

間

1 城

ま

 \mathcal{O}

図3 袖ケ浦の中世城館跡

(袖ケ浦市史通史編1原始・古代・中世)に加筆 海に近い城館跡 ■川に近い城館跡

●内陸山間部の城郭跡

L 総 自 然学校 里 山 再生活

塗りと稲苗づくり(四月十六日

真 予 光 約受 寺 産 け 付 け山 始の めお ま 米

年も真光寺の田んぼ 化学肥料を 切使 ではお米作りが始まっ 人用せず、 口然から

さんでご賞味ください。 で丁寧に作り続けてい 0 7 恵みだ n

白米: 2kg/\frac{\pmathbf{Y}}{1}, 100 \cdot 5kg/\frac{\pmathbf{Y}}{2}, 500 \cdot 10kg/\frac{\pmathbf{Y}}{5}, 000 玄米: 2kg/\footnote{1},000 · 5kg/\footnote{2}2,250 · 10kg/\footnote{4},500

色々米:300g/¥600

イベントだより



だ注文は同封の ご注文は同封の

0 申

AXでお送りいただくか

T

E

0 0

5 5

3 3

生き物探しも楽しみの一つです。



かま爺のお風呂あったか~い!

の温おかのは子し



稲を植える眼差しは真剣そのもの。







大物掘り上げました



まにめいがか復は、 ま命なら土た美すしにいれ産め味が がいすた 5 8 L ながらも一とながらも一 れず、稲がきち ます。 かし つ始整田年 んの かり 子どもたちも はたまたお お米を作る なって、 ノコ 重労働 稲が んと溜 元気 いな

より 持ち し後 恒 皆さん な空模 会にも なとした たち は 早の ま 例 たのお楽して 作業を終え にちのお楽して 檀 0 で 冷えたな 植え 泥の なら 遊 上げの 大釜 び。 強た で 1) りめ 0 学体釜が。しえり例い校をの沸そみたま年気 い中出

自然学校イベントのご案内

皆様のご参加をお待ちしております!

- 6月17日 (土) 田んぼの草取りとホタル観賞
- 7月 2日 (日) イトトンボの観察会
- ・7月29日~30日(土~日) 里山の昆虫観察会
- 9月10日 (日) 稲刈り

- •10月1日(日) トンボの観察会
- ·10月 14日·15日 (土·日) 収穫祭
- 里山散策と秋の収穫体験 ・10月22日(日)
- しめ縄とリースづくり •12月17日(日)

※各イベントの詳細は上総自然学校のHPをご覧ください。

上 総自然学校フィールドの希少な生き物たち 第十一回・イチョウウキゴケ

健夫

やら一いくらいの、 あります。これがイチョウウキゴケです。 葉のようなものが一面に浮いているのを見かけることが 農薬の使用の少ない、水の綺麗なため池や水田で、何 扇型に拡がった、厚みのある緑色の

思われがちですが、中には ばりついて暮らしていると ように、石とか木とかにへ 『君が代』にもうたわれる コケ類というと、国歌

つひとつをしげしげと眺め 生きるコケなのです。ひと ただ一種、水面に浮かんで てみると、なるほどイチョ

り困ることが多そうですね。 泉などでは大変なことになりそうだし、 じゃもじゃと垂れ下がっています。これは実際には根で 見ると、水面下には黒っぽい根っこのようなものがも はなく、転覆するのを防ぐ働きをしています。では水は ウの葉によく似た形状をしています。そしてさらによく 酒を踏んづけるだけで酔っ払っていそうですから、やは ムだったら、便利そうではありますが、 どこから取り入れているのかというと、体全体から取り 入れているのです。もし人間も全身から水を飲むシステ 『仮根』といい、水を取り入れるためのもので 床にこぼれたお 硫黄分の強い温

縄ではいかない側面を持っています。なんと、ひとたび 干上がって水がなくなると、泥の上で陸生化して生きて 穏やかにぷかぷか浮かんでいるのですが、なかなか一筋 いくことができるという、まことにフレキシブルな植物 閑話休題、イチョウウキゴケは、普段は止水の水面に

変ったものもおり、このイ

チョウウキゴケは、日本で

あります。 ウキゴケの分布状況も予測 がつかないものとなりつつ

生態を持つイチョウウキゴケは、かつては北海道を除く 日本全国の水辺で、きわめて普通に見られた植物でし 増えています。 た。しかし、現在では各地で減少し、環境省のレッドリ ら、少しずつ少しずつ、「消えたまま」になるケースが いなく、前述のように消えたり出たりを繰り返しなが れるに至っています。県内でも減少していることは間違 ストにおいても、 タフな上に、いい加減とすら思えるようなアバウトな 「NT(準絶滅危惧)」として記載さ

せん。

が少なくなっていることは大きいでしょう。 ダメだというわけです。除草剤や農薬に意外と弱いこと きていくことはできても、地面をふさがれてしまっては る、といったことが記述されています。陸に上がって生 ことによって地表部が覆われてしまい、生育しにくくな 刈り取った稲を水田に播く方法が行われるようになった 化と農業そのものの衰退により、生息に適した水田自体 ん。まずは、圃場整備や耕作放棄など、農業の構造の変 言うと、千葉県のレッドデータブックには、 この減少の原因は一つに帰せるものとは思われませ 稲刈り後に 細かい話で

こともあるという、タフなやつでもあります。川原井の とたび豪雨や洪水などがあると、流れ出して分布を拡げ 谷津田でも、経年でモニタ るため、前の年にはなかったところから突然生えてくる いた水田でもけっこう生き残ることができ、 一時的に水が涸れた池や、収穫後に水を抜 加えて、ひ

うような存在になってきました。

かっこよかったりするいきものには、人の目が集まり、

派手な色をしていたり、美しい花が咲いたり、

ろ、「どこの水辺でも見られる」などというわけにはい 影響は非常に受けやすいのです。現在では全くのとこ

も無視できません。環境の変化には強い一方で、

かず、見つけると「ああ、ここはいい場所だなあ」と思

リングしていると、ある場 あります。日照りとゲリラ 気候においては、イチョウ 豪雨が繰り返される昨今の して……なんてことがよく 翌年には違うところに出現 所でなくなったと思ったら

生ランなどはその典型でしょう。しかし、イチョウウキ 前回の連載で取り上げたカワセミや、ホタル、様々な野 消しつつあるのに、全然と言っていいほど一般には知ら で、生態も大変に面白く、今まさにリアルタイムで姿を ゴケは、ずっと人間の暮らしのそばにあったいきもの 保全しよう、守ろうという声も上がりやすいものです。 れていません。そこにいたことさえ気づかれずにいなく

なってしまうなんて、悲しいことじゃないですか。どう

ゼニゴケ目ウキゴケ科 Ricciocarposn イチョウウキゴケ

千葉県レッドリスト・D 環境省レッドリスト・NT (準絶滅危惧)

版 保存推進員。近著「身近な生物のきもち」(メイツ出 会長、日本トンボ学会会員。環境省希少野生動植物種 で開催されたポエトリースラムW杯で準決勝進出。一 手権・ポエトリースラムジャパン二〇一六優勝。パリ 方でネイチャーガイドとしても活動。千葉市野鳥の会 詩人。一九七四年千葉県生まれ。詩の朗読の日本選 好評発売中。

水面を見つめてみてください。この子がいるかもしれま 行ったら、ほんの少しでいいので、そっと腰を下ろして かこの連載を読んでくださる皆様、水田や池のそばに

縁の会施食法要のご案内

縁の会お盆のご供養(施食法要)を行います。厳しい暑さの時期ではありますが、近在の寺院僧侶をお迎えし、先祖代々、故人、新盆精霊のご供養をいたします。また、亡くなられて初めてお盆にあたる精霊には、特別なご回向をいたしますので新盆家のご縁者の皆さまは、ご参加くださいますようご案内申し上げます。

◇7月7日(金)11時 授戒式 月例供養13時 施食法要

◇8月11日(金祝) 午前の部10時半 受付11時 施食法要 ◇8月11日(金祝) 午後の部 13時 受付 13時半 施食法要

●お申し込み事項

①出席者のお名前、人数、お弁当の数(お一人1,000円)

大勢での御参列の場合には合同法要とは別に日時をお取り下さいますようお願い申し上げます。 ご自宅へもお伺いできますので下記新盆供養のご案内をご覧ください。

- ②出席の日時
- ③送迎の有無(お迎えの時間は裏表紙をご参照ください)
- ④花塔婆供養の有無 (1本 2.000円)

花塔婆のお申込は事前に同封のF A X 申込用紙はお電話にてお申し込みください。お申し込みの際は、建てる方のお名前と、どなたの為のご供養かをお知らせください。施主名の連名はお受けできません。 ※法要に欠席の方も花塔婆供養は受け付けいたします。

●ご供養のお布施について

新盆精霊供養の方、一般参加の方どちらもお布施は随意ですが、新盆精霊の供養の方は30,000円~50,000 円程度、一般参加の方は3,000円~10,000円程度を目安にお包みください。

《個別の新盆供養のご案内》

上記の施食法要はお寺での合同供養となりますが、いつものご法事と同じ要領で個別に新盆のご供養をいたします。

また、ご自宅で家族一同で御霊を迎えご供養したいという方は、僧侶が 出向きご供養いたします。所要時間は30分程です。7月盆、8月盆ともに 対応いたしますので、お気軽に申し付けください。

ご供養のお布施については30,000円~50,000円程度を目安にお包みください。 (※ご自宅でのご供養の場合、車代3,000円~10,000円程度を別途お包みください。)



真光寺と駅、バスターミナル間の送迎もありますのでご希望の方は裏表紙をご参照ください。

山門大施食

《檀信徒》

日時:8月9日(水)14時より

お盆恒例の先祖・新盆供養会を行います。

山門秋彼岸法要

《檀信徒》

日時:9月23日(土祝)14時より

秋の彼岸供養会を行います。

縁の会秋彼岸法会《縁の会会員》

日時:9月23日(土祝) 11時より

縁の会の秋彼岸法要を行います。

昼食(お弁当)のご用意をいたしますので、参列申 込みの際にお弁当の要・不要をお伝え下さい。

欠席の場合でも御回向のみ、お塔婆のみのご供養も お受けいたします。

※要予約

精進料理と聖典講読の会(どなたでも参加できます)

日時: 6月21日(水) 7月26日(水)

9月27日(水) 10月26日(木)

11月29日(水)

午前 11 時~午後 2 時 30 分

費用:3,000 円 昼食付(精進料理)

住職による仏教解説の後、ご一緒に精進料理を いただき、午後は坐禅や写経をいたします。

※要予約

戒名を考える会《縁の会会員特に未授戒の方》

日時:9月15日(金) 午前11時より午後2時半頃

費用:3,000円(昼食付)

定員:10名

午前中は戒名と仏教知識ついて学びます。昼食の あと、午後は住職といっしょに、実際にご自身の戒 名を考えます。

※要予約

※持ち物: 漢和辞典

七日法要《縁の会会員》

日時:7月7日(金) 11 時より授戒式・月例供養、昼食(お弁当)午後は施食法要

8月11日(金祝)お盆の供養法要を行います。詳しくは右ページをご参照下さい。

9月7日(木) 11時より授戒式・月例供養、昼食(精進料理)午後は坐禅・写経・写仏

10月7日(土) 11時より授戒式・月例供養、昼食(精進料理)午後は坐禅・写経・写仏

11月3日(金祝)縁の会総会を行います、詳しくは9月中にお手紙でご案内いたします。

12月 7日(木) 11時より授戒式・月例供養、昼食(精進料理)午後は山内の大掃除を行います。

※要予約

※午前、午後のみの出席もできます。

ご詠歌練習日

《どなたでも参加できます》

ご詠歌はお釈迦様、お祖師様の教えや、亡き人を偲ぶ 心を詞に表し、音楽に乗せてお唱えするものです。初 めての方にも丁寧にご指導いたします。

参加費:無料

6月 13日·27日 10月 10日·25日

7月 11日・25日 11月 7日・21日

12月 12日(忘年会) 8月 1 ∃

9月 12日・26日

時間:15時~16時半

真光寺囲碁の会 初心者入門基礎講座

《どなたでも参加できます》

日時:11月16日(木)~17日(金) 14 時開始翌日 13 時 30 分解散

費用:8,000円 1泊3食

囲碁をはじめてみませんか?初心者の方も大歓迎で す。日帰りのご参加も可能ですのでお問い合わせくだ さい。

※要予約

仏像彫刻体験教室(どなたでも参加できます)

日時:毎月 第1·第3 水曜日 13 時 30 分~ 16 時 30 分

費用:1回4,000円

お申し込みは仏師 鈴木先生まで (TEL. 0438-63-2848)

坐禅会

《どなたでも参加できます》

日時:毎月 第2・第4 土曜日

15 時 00 分~ 16 時 30 分

費用:無料

初心者の方も気軽にご参加下さい。初めての方 は坐り方指導をいたしますので、14時半までに

お越し下さい。



送迎のご案内【午前】

□電車の方

- ・上り電車の方(君津発千葉行き) JR内房線「袖ケ浦駅」10時05分着
- ・下り電車の方(快速君津行き) JR内房線「袖ケ浦駅」10時10分着

□バスの方

【土日祝】

- ・品川発9時00分→袖ケ浦BT9時52分着
- ・横浜発9時00分→袖ケ浦BT9時46分着
- ・川崎発9時15分→袖ケ浦BT10時17分着
- ・新宿発8時50分→袖ケ浦BT9時48分着
- ・東京発9時10分→袖ケ浦BT10時00分着 【平 日】

・品川発9時00分→袖ケ浦BT9時52分着

- ・横浜発9時00分→袖ケ浦BT9時46分着
- ・川崎発8時40分→袖ケ浦BT9時37分着
- ・新宿発8時50分→袖ケ浦BT9時48分着
- ・東京発9時10分→袖ケ浦BT10時00分着

送迎のご案内【午後】

□電車の方

- ・上り電車の方(快速逗子行き) JR内房線「袖ケ浦駅」13時05分着
- ・下り電車の方(千葉駅発木更津行き) JR内房線「袖ケ浦駅」12時50分着

□バスの方

【土日祝】

- ・品川発12時00分→袖ケ浦BT12時52分着
- ・横浜発12時00分→袖ケ浦BT12時46分着
- ・川崎発11時30分→袖ケ浦BT12時32分着
- ・新宿発11時50分→袖ケ浦BT12時55分着
- ・東京発11時40分→袖ケ浦BT12時30分着

【平 日】

- ・品川発11時50分→袖ケ浦BT12時42分着
- ・横浜発12時00分→袖ケ浦BT12時46分着
- ・川崎発11時15分→袖ケ浦BT12時17分着
- ・新宿発11時50分→袖ケ浦BT12時55分着
- ・東京発11時40分→袖ケ浦BT12時30分着

- 各種お申込み連絡先

真光寺 〒299-0201 千葉県袖ケ浦市川原井634

TEL 0438-75-7414 (代表) TEL 0438-75-7365 (縁の会事務局) FAX 0438-75-7630 e-mail ennokai@shinko-ji.jp (縁の会) satoyama@shinko-ji.jp (上総自然学校)